

平成 26 年 度

美 里 町 の 教 育



美 里 町 教 育 委 員 会

美里町民憲章

江合・鳴瀬の清流と豊かな緑に恵まれた
美里町に生きるわたくしたちは、輝く未来
に向かってみんなが平和で心豊かに暮らせ
るよう、この憲章を定めます。

一、夢と希望を持ち

心身ともに健やかに働く町民になります

一、きまりを守り 互いに尊重し合い

助け合う町民になります

一、自然に親しみ

美しい環境を大切にする町民になります

一、先人をうやまい 共に学び合い

文化を育てる町民になります

一、ふるさとを愛するとともに

世界に目を向ける町民になります

平成十八年七月二十九日 制定

は じ め に

美里町教育委員会 教育長 佐々木 賢治

美里町の教育基本方針は「豊かな知性、情操、道徳性をそなえ、心身ともに健康で創造力に富み、郷土の発展に貢献できる実践力のある、町民の育成を目指す」ことであります。

学校教育においては、個性、心、基礎的学力を重視する教育に平成26年度も引き続き取り組んでいきますが、本町の最重要課題は「学力の向上」であります。

更なる学力の向上を図るため、今年度から小学校4年生から中学校3年生までを対象とした目標基準に準拠した学力テストを実施し、その結果について客観的な分析を行い、児童生徒の実情に応じたきめ細かな指導を行っていきます。

小中学校における指導力を高めるために、教育委員会に学校教育専門指導員を継続配置し、更には各学校に学力向上支援員や教員補助員の配置を増員し、児童生徒の学力向上に努めていきます。また、予習復習など家庭での学習習慣の定着が重要であることから、平成24年度から実施している「学び支援コーディネータ等配置事業」を通じて、児童生徒の家庭学習の支援を継続して行うとともに、学校と家庭が連携した「ノーテレビ・ノーゲームデー」を設定し、学習する習慣を身につけさせるなど、家庭における学習習慣の改善に努めていきます。

平成25年6月に「いじめ防止対策推進法」が交付され、同年9月から施行されています。国では、いじめ防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進するため「いじめ防止のための基本的な方針」を決定しましたが、教育委員会としても「いじめ防止基本方針」を策定するとともに小中学校においても「いじめ防止基本方針」を策定し、いじめ防止等のための組織的かつ具体的な取組を推進していきます。

防災教育については、児童生徒の災害対応能力を高めるため、各学校に配置してある防災主任と連携し、組織的な防災教育の推進を図っていきます。

また、体力・運動能力においても、学校内における体育活動や運動部活動の充実、学校と家庭が連携した児童生徒の生活習慣や食生活の見直しを図りながら、体力等の向上にも努めていきます。

最後に、生涯学習につきましては、美里町生涯学習振興の基本理念に基づき、引き続き各世代のライフステージに合った学習機会の充実・提供に努め、「生涯を通して学び 楽しいまちづくり」の実現に向け、各種事業を展開していきますので御理解と御協力を御願います。

目 次

平成 26 年度美里町教育基本方針

1	美里町教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	学校教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	（1）学校教育の基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	（2）学校教育で目指すもの・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	（3）学校教育目標・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	（4）重点努力事項・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	（5）美里町学校教育全体構想図・・・・・・・・	5
	（6）学級編成・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	（7）学校の経営概要・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	①幼稚園・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	②小学校・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	③中学校・・・・・・・・・・・・・・・・	16
	（8）図書館・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	（9）給食センター・・・・・・・・・・・・・・・・	20
3	生涯学習・・・・・・・・・・・・・・・・	20
	（1）生涯学習振興の基本理念・・・・・・・・	21
	（2）生涯学習振興の目標・・・・・・・・	21
	（3）生涯学習基本構想の5つの柱・・・・・・・・	22
	（4）施策の大綱・・・・・・・・	22
	（5）社会教育・生涯学習事業計画・・・・・・・・	23
	（6）社会教育・生涯学習関連施設・・・・・・・・	30
4	教育委員・・・・・・・・・・・・・・・・	31
5	教育委員会組織機構・・・・・・・・	31
6	教育予算・・・・・・・・・・・・・・・・	32
7	附属機関・・・・・・・・・・・・・・・・	33
8	教育行政事務局一覧・・・・・・・・	33

平成26年度美里町教育基本方針

**豊かな知性，情操，道徳性をそなえ，
心身ともに健康で創造力に富み，
郷土の発展に貢献できる実践力のある，
町民の育成をめざす。**

1 美里町教育

美里町の将来を望み，共に支え合いながら主体的に生きる心豊かな人間の育成と，活力あるふるさとづくりの担い手を育む基盤形成を目指す。

美里町の調和の取れた発展の鍵は，絶えず変化を続ける社会に的確に対応し，主体的に行動できる人材の育成にかかっている。

そのためには，生涯を通して学び続け，幅広い知見と自主性，社会性，国際性を身に付け，喜びと感動に満ちた生活の実現に努める人間や，豊かな創造性や広い視野をもち，自ら考え，判断し，行動できる実践力のある人間を育成していかなければならない。

また，人との支え合いを大切にしながら，それぞれの地域の良さを引き継ぎ，ふるさとに誇りをもつとともに，生きがいに満ちたふるさとづくりを推進することで，新たな郷土の発展を図る必要がある。

2 学校教育

(1) 学校教育の基本方針

美里町教育が目指す理念の具現化のために，学校教育では，人間尊重の精神に立ち，心豊かで社会に貢献できる志の高い人間の育成を目指さなければならない。

そのため，学校では，創意工夫を凝らし，知・徳・体のバランスのとれた成長と，子どもたちの充実した学校生活の実現を期すとともに，生きる力を育成する基礎・基本の確実な定着を図り，個性を生かす教育の推進に努める。

(2) 学校教育で目指すもの

1 自ら進んで学習や生活にたくましく取り組むチャレンジ精神を培う教育

- ① 子どもが主体的に学び続ける態度の育成と基礎的・基本的な内容の習得の徹底を図る。
- ② 教科及び国際理解，情報，環境，福祉などの分野で，子どもが当面している現代的な課題についても学習する。

2 広い心を持ち、人との支え合いを大切にする和の精神を培う教育

- ① 子ども同士が互いに認め合い、磨き合う活動を通して、友達とかかわり合うことの大切さを理解させる。
- ② 高齢者や地域の人々との触れ合いを通し、年長の方に対して、「生活の知恵者」として尊敬の念を抱き、地域の共存者として互いに絆を深め合うことの大切さを理解させる。
- ③ 障がいのある人などとの触れ合いを通し、共感し支え合う共生の大切さを理解させる。

3 豊かな教養を身に付け、やる気に満ちた意欲的・創造的な力を培う教育

- ① 学んで得た知識や能力を生活の知恵として活用する力を育てる。
- ② 多様な情報の中から、自分に必要な情報を選択し、自らの考えを築き上げていく力を育てる。
- ③ 子どもを取り巻く自然環境や産業・風土などの地域の特色を生かした学習を通し、郷土に誇りをもつとともに、美しいものや自然に感動する心、環境保全など、地球規模で物事を考えることができる力を育てる。

(3)学校教育目標

学校教育には、生涯学習の基盤を培うために、「学習に対する意欲を高めるとともに、学び方を身に付けさせる」という大きな課題が課せられている。また、これからの学校教育は、変化が激しい、未知の課題に直面する時代を生き抜くための力の育成を目指すものでなければならない。

そこで、知育・徳育・体育の3つで構成される学校の教育内容について、学校と家庭、地域が互いに連携し合い、より効果的な教育活動を展開していくことが大切と考え、次の3つを教育目標とする。

1 自ら学び、自ら考え、自ら問題を解決する子どもを育てる教育 ⇒ 確かな学力

2 豊かな心を持ち、互いに支え合う子どもを育てる教育 ⇒ 豊かな人間性

3 心身ともに健康で、たくましく生きる子どもを育てる教育 ⇒ 健康・体力

(4)重点努力事項

学校教育において果たす役割は多岐にわたっているが、地域のよさを取り入れた学校教育目標の具現化を目指し、以下のことに重点を置き、教育を推進する。

1 学習内容や学習形態の多様化、学習評価の工夫改善

子どもは多様な能力を有している。学校教育では、子どもの多様な能力の伸長を目指し、基礎的・基本的な知識、技能の習得、思考力・判断・表現力の育成と学習意欲の向上、学習習慣の一層の確立を図らなければならない。

そのため、学習内容や学習形態の多様化、学習評価の工夫改善を推進する。

<幼稚園教育>

- ① 特色ある教育課程の編成と確実な実施
- ② 心身の健康に関する領域、人とかかわりに関する領域、身近な環境とかかわりに関する領域、言葉の獲得に関する領域、感性と表現に関する領域のよさを取り入れた幼児の自立心を育てるための保育活動の推進
- ③ 指導方法、指導内容の改善充実と指導と評価の一体化の工夫

- ④ 身近な環境と触れ合うための保育活動の推進
- ⑤ 全身を使った遊び活動の展開

<学校教育>

- ① 特色ある教育課程の編成と確実な実施
- ② 発達段階に応じた志教育の推進
- ③ 教科指導力を図る研修の推進
- ④ 指導方法、指導内容の改善充実と指導と評価の一体化の工夫
(少人数指導、習熟度別指導、発展的学習の実施、授業のねらいの具体化、事前の評価・事中の評価・事後の評価と対応の工夫)
- ⑤ 家庭学習の充実、計画的な自学自習の指導
- ⑥ I C T機器の効果的な活用と情報通信手段の活用能力の育成
- ⑦ 適切な進路指導、進路相談の推進

2 豊かな心を育てるための教育活動の推進

子どもたちの豊かな人間性を育てるために、子どもの教育の原点である家庭と地域のよさを生かし、地域全体で子どもを支えていく教育活動を推進する。

<幼稚園教育>

- ① 家庭や地域と連携し合った保育活動の支援と推進
- ② 基本的な生活習慣、規範意識、生命の尊重、他者への思いやり等の態度の育成
- ③ 社会人を活用した保育活動の推進
- ④ 地域のよさを生かした体験活動の推進

<学校教育>

- ① 家庭や地域と連携し合った教育活動の支援と推進
- ② 基本的な生活習慣、規範意識、生命の尊重、他者への思いやり等の態度の育成
- ③ 道徳の時間を要とした道徳教育の充実と実践的な態度の育成
- ④ 情報モラル教育の指導の充実
- ⑤ 伝統・文化に関する教育の充実とA L T等を活用した国際理解教育の充実
- ⑥ 環境に学ぶ姿勢を育む指導の推進と充実
- ⑦ 地域のよさを生かした社会体験活動、自然体験活動、文化芸術体験活動等、地域の素材や人材の活用を図ったふるさと教育の推進と充実

3 たくましく生きるための体育、健康教育の推進

子どもたちの健康増進、体力の向上、活力に満ちた地域づくりを目指して、子どもたちが生涯にわたって、様々なスポーツに親しむ習慣や意欲、能力を育成し、健康安全で活力ある生活を送るための基礎を培うよう支援する。

<幼稚園教育>

- ① 保育指導全体を通じた体育活動の充実
- ② 幼児の健康増進をめざした戸外での遊びの奨励
- ③ 望ましい食習慣を身に付けさせるための食育への取組みの推進
- ④ 家庭と連携を図っての幼児の健康増進への取組みの推進

<学校教育>

- ① 地域と連携した体育、スポーツ活動の推進

- ② 心身の健康の保持増進に関する指導の充実
- ③ 学校教育全体を通じての体育活動の充実
- ④ 災害を理解し、それに立ち向かう姿勢と能力の育成
- ⑤ 望ましい生活習慣や食習慣を身に付けるための食育の充実

4 教育機会や教育システムの多様化の推進

一人一人の子どもが、その多様な能力や特性を十分に伸ばできるように、教育機会や教育システムの多様化を推進する。

<幼稚園教育>

- ① 保・幼・小・中の連携を図った保育の推進
- ② 幼児教育の質の向上、子どもの発達や学びの連続性を踏まえた保育の推進
- ③ 特別支援教育の充実に向けた適切な条件整備，指導の工夫
- ④ 言語に関する能力の育成と読書活動の推進

<学校教育>

- ① 言語に関する能力の育成と読書活動の推進
- ② 理数教育，外国語教育の充実
- ③ 保・幼・小・中の連携を図った教育の推進
- ④ 中・高の連携を図った教育の推進
- ⑤ 個別計画の整備，障害に応じた指導の工夫を要とした特別支援教育の推進

5 学習環境の充実，学習活動支援体制の整備

子どもたちの学ぶ意欲の向上や多様な学習活動の展開に資するため，学習環境の充実と学習支援体制の整備を図る。

<幼稚園教育>

- ① 一人一人を大切にする保育指導の充実
- ② 不適応幼児の解消に向けた取組みの推進
- ③ 予算の適正化とその効果的な活用
- ④ 施設設備の充実と積極的な活用
- ⑤ 教員補助員等の活用による保育の充実

<学校教育>

- ① 一人一人を大切にする生徒指導の充実
- ② いじめ，不登校，問題行動等に対する共通理解と未然防止の取組みの推進，早期発見・早期対応
- ③ 学校不適応対策の充実と強化
- ④ 予算の適正化とその効果的な活用
- ⑤ 施設整備の充実と積極的な活用
- ⑥ 学社連携・融合による教育活動の推進
- ⑦ 教員補助員等の活用による指導の充実
- ⑧ 指導法改善のための研修の充実
- ⑨ 学校評議員の活用と教育活動への反映

(5)美里町学校教育全体構想図

美里町の将来を望み、共に支え合いながら主体的に生きる心豊かな人間の育成と、活力あるふるさとづくりの担い手を育む基盤形成を目指す。

学 校 教 育 の 基 本 方 針

美里町の教育が目指す理念の具現化のために、学校教育では、人間尊重の精神に立ち、心豊かで社会に貢献できる志の高い人間の育成を目指さなければならない。

そのため、学校では、創意工夫を凝らし、知・徳・体のバランスのとれた成長と、子どもたちの充実した学校生活の実現を期すとともに、生きる力を育成する基礎・基本の確実な定着を図り、個性を生かす教育の推進に努める。

学 校 教 育 で 目 指 す も の

- 1 自ら進んで学習や生活にたくましく取り組むチャレンジ精神を培う教育
- 2 広い心を持ち、人との支え合いを大切にする和の精神を培う教育
- 3 豊かな教養を身に付け、やる気に満ちた意欲的・創造的な力を培う教育

学 校 教 育 目 標

学校教育には、生涯学習の基礎を培うために、「学習に対する意欲を高めるとともに、学び方を身に付けさせる」という大きな課題が課せられている。また、これからの学校教育は、変化が激しい、未知の課題に直面する時代を生き抜くための力の育成を目指すものでなければならない。

そこで、知育・徳育・体育の3つで構成される学校の教育内容について、学校と家庭、地域が互いに連携し合い、より効果的な教育活動を展開していくことが大切と考え、次の3つを教育目標とする。

1 自ら学び、自ら考え、自ら問題を解決する子どもを育てる教育(確かな学力)

2 豊かな心を持ち、互いに支え合う子どもを育てる教育(豊かな人間性)

3 心身共に健康で、たくましく生きる子どもを育てる教育(健康・体力)

重 点 努 力 事 項

- 1 学習内容や学習形態の多様化、学習評価の工夫改善
- 2 豊かな心を育てるための教育活動の推進
- 3 たくましく生きるための体育、健康教育の推進
- 4 教育機会や教育システムの多様化の推進
- 5 学習環境の充実、学習活動支援体制の整備

(6) 学級編制

(平成26年5月1日現在)

<幼稚園>

園 名	3歳児		4歳児		5歳児		計		預かり保育 幼児数
	学級数	幼児数	学級数	幼児数	学級数	幼児数	学級数	幼児数	
こごた	3	57	2	48	2	60	7	165	41
ふどうどう	3	52	2	58	2	58	7	168	48
なんごう	2	28	2	40	2	40	6	108	40
計	8	137	6	146	6	158	20	441	129

<小学校>

学校名	1年生		2年生		3年生		4年生	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
小牛田	1	21	1	23	1	30	1	31
不動堂	2	63	2	68	2	56	2	48
北 浦	1	20	1	26	1	20	1	32
中 埜	1	19	1	20	1	24	1	15
青 生	1	9	1	18	1	24	1	18
南 郷	2	51	2	38	1	39	2	41
計	8	183	8	193	7	193	8	185

学校名	5年生		6年生		特別支援学級		計	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
小牛田	2	44	1	30	3	3	10	182
不動堂	2	60	2	69	2	4	14	368
北 浦	1	23	1	22	0	0	6	143
中 埜	1	31	1	20	3	3	9	132
青 生	1	14	1	15	3	4	9	102
南 郷	1	39	1	38	2	4	11	250
計	8	211	7	194	13	18	59	1177

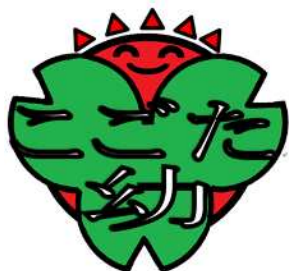
<中学校>

学校名	1年生		2年生		3年生		特別支援学級		計	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
小牛田	3	89	3	78	3	88	3	5	12	260
不動堂	2	70	2	64	2	73	2	5	8	212
南 郷	2	59	2	47	2	50	1	2	7	158
計	7	218	7	189	7	211	6	12	27	630

(7) 幼稚園・小学校・中学校経営概要

① 幼稚園

【こごた幼稚園】 < 開園 平成25年1月7日 >



所在地	〒987-0005 宮城県遠田郡美里町北浦字中新田142番地		
電 話	0229-35-2031	F A X	0229-35-2032
E メール	kogoyou@town.misato.miyagi.jp		
学級数	7	幼児数	165
		職員数	20

地域の様子	1 地域の実態 (1)本園は北浦地域に位置し園舎の周辺には水田が広がり、北側には鮭が遡上する江合川が流れ豊かな自然環境に恵まれている。一方園舎の東側には、トレーニングセンター、小牛田中学校、小牛田農林高等学校などスポーツ施設や教育施設が隣接しており学びの環境が充実した地域でもある。 (2)園児は素朴で明るく素直な子が多い。 (3)地域の人々は、教育に対する関心が高く協力的で、子ども育成会やコミュニティ活動が盛んである。 2 園の歴史 本地域には小牛田幼稚園、中埜幼稚園及び北浦幼稚園の3園があったが、平成23年に発生した東日本大震災により園舎が全壊したため、未来を担う子どもたちの教育環境整備の必要性から、平成25年1月に3園を統合し、新しい“こごた幼稚園”として教育活動を開始した。
経営の方針	幼稚園教育の本質と園児の実態を十分に把握しつつ、次の点を重視しながら園経営に当たる。 (1) 常に園児の自発性を促す環境構成と援助に努める。 (2) 適切な指導計画の作成と効果的な展開を心がける。 (3) 園児一人一人の内面理解と発達過程を大切にする。 (4) 教師間の協働性を深め、組織的・統一的な保育を目指す。 (5) 家庭や地域との連携を密に相互信頼を深め、地域の幼児教育の拠点施設としての役割を担う。 (6) 地域環境を生かした体験学習を重視、ふれあいの場を設定する。 (7) 一時預かりの充実と地域社会における子育て支援の充実に努める。
教育目標	☆ 美里町の幼稚園教育目標「豊かな心をもち、明るく元気に遊ぶ幼児の育成」 ◆ げんきな子・・・のびのびと遊ぶ子 あいさつする子 喜んで食べる子 ◆ がんばる子・・・進んで取り組む子 あきらめない子 自分のことは自分でする子 ◆ やさしい子・・・思いやりのある子 物を大切にする子 なかよくする子 ◆ かんがえる子・・・自ら考え行動する子 工夫して遊ぶ子 自分の思いを表現できる子
重点努力事項	(1) 健康で豊かな生活習慣の育成と食育の推進 (2) 心を育てる保育の充実 (3) 家庭や地域及び保育所、小学校との連携 (4) 一時預かり・預かり保育の充実 (5) 職員研修の充実
研究主題	「自発的に活動する幼児の育成」 ～友達とのかかわりを通して～ 1年次



所在地	〒987-0014 宮城県遠田郡美里町字志賀町三丁目2番地1		
電 話	0229-33-2192	F A X	0229-33-2198
E メール	fudoyou@town.misato.miyagi.jp		
学級数	7	幼児数	168
		職員数	20

地域の様子	○ 本園は美里町不動堂地域に位置し、南側には鳴瀬川が流れ、西側には JR 東北本線が通っている。園周辺は住宅地が広がり、静かな環境の中にある。 ○ 通園地区は、不動堂小学校区と青生小学校区から形成された範囲である。地域は商店街・公共施設・駅東新興住宅・蜂谷森の遺跡がある丘陵地・田園などが混在している。 ○ 地域の人々は教育に対する関心度が高く、協力的である。
経営の方針	○ 家庭や地域の協力を得ながら幼児教育に努め、教育目標の具現化に努める。 ・ 一人一人の特性を理解し、発達課題に即した保育に努める。 ・ 幼児の感動を大切にし、楽しい園生活を送らせることができるように努める。 ・ 常によりよい保育環境の構成と工夫改善に努める。 ・ 家庭や地域との連携を蜜にしなが、相互信頼を図り、地域の幼児教育の向上に努める。 ・ 子育て支援の充実に努める。
教育目標	☆ 「豊かな心を持ち、明るく元気に遊ぶ子どもの育成」 ○ 努力目標 「心も体もたくましく、明るく元気な子どもの育成」 <げんきな子> ・ のびのびと遊ぶ子 ・ あいさつする子 ・ 喜んで食べる子 <がんばる子> ・ 進んで取り組む子 ・ あきらめない子 ・ 自分のことは自分でする子 <やさしい子> ・ 思いやりのある子 ・ 物を大切に使う子 ・ なかよくする子 <かんがえる子> ・ 自分で考え行動する子 ・ 工夫して遊ぶ子 ・ 自分の思いを表現できる子
重点努力事項	(1) 健康で豊かな生活習慣の育成 ① 適切なあいさつの仕方や言葉づかいの育成 ② 体を動かして元気に遊ぶ幼児の育成 ③ 食育の推進 ④ 公共物を大切にする態度の育成 (2) 心を育てる保育の充実 ① 感動を育てる援助と環境づくりの推進 ② 自然環境への興味・関心を高める ③ 一人一人の姿を認め褒めながら豊かな心を育む (3) 家庭や地域及び保育所・小学校との連携 ① 園だより・学級だより等による情報の伝達 ② 多様化する地域のニーズへの対応 ③ 家庭や地域に開かれた園経営の実践 ④ 幼・保・小・中及び児童館との連携 ⑤ 地域における幼児教育センターとしての役割を果たす (4) 預かり保育の充実 ① 日常保育の継続と心に寄り添う支援の充実 ② 地域社会における子育て支援の充実 (5) 職員研修の充実 ① 幼稚園教員としての資質の向上と専門性の強化 ② 職務に必要な態度や価値観・知識・情報・技術や技能を得るための研修
研究主題	「心も体も元気な子どもの育成」 — 集団遊びを通して —

【なんごう幼稚園】 < 開園 平成17年4月1日 >



所在地	〒989-4205 宮城県遠田郡美里町木間塚字中央1番地				
電 話	0229-58-1272	F A X	0229-58-1248		
E メール	genki02@town.misato.miyagi.jp				
学級数	6	幼児数	108	職員数	20

地域の様子	美里町の南郷地域にあり、鳴瀬川沿岸、南東部の平坦地で、典型的な水稲単作地帯である。また、兼業農家が大半を占めているが、最近では、地場産品の加工販売などが盛んになってきている。 当園を囲む環境は、小学校1、中学校1、高校1、農村環境改善センター、プール、体育館、宿泊施設（土田畑村）、野外活動センター、美里町南郷庁舎、町立病院、特別養護老人ホーム（いなほの里）など、主だった施設が整備され、純農村地帯としては恵まれた環境にある。 また、当園は、平成17年度より幼稚園・保育園の一体型の施設として新築開園され、幼稚園の3歳児保育をはじめ、預かり保育などを行っており、幼児教育に対する保護者のニーズの高まりとともに、理解と協力は徐々に深まっている。
経営の方針	◎ 家庭や地域の協力を得ながら、幼児理解に努め、教育及び教育目標の具現化に努める。 当園が目指す子ども像を「よく遊び、よく考え、よく食べ、心身ともに健康な子ども」と掲げ、幼・保一体施設としての特性を生かしながら、保育に取り組む。 ・ 地域に開かれた施設を目指し、保護者や地域の方々との交流を大切に、理解と協力のもとに幼稚園・保育園一体施設としての役割を担う。特質を生かしながら、保育に取り組む。 ・ 教師は、幼児を内面から理解した上で、幼児の主体的な活動が確保される環境を構成し、幼児の活動を豊かにする役割を果たし、さらには、保護者や地域の多様なニーズに応えるための研鑽を重ね、教師自身の資質向上に努める。
教育目標	★美里町教育目標「豊かな心をもち、明るく元気に遊ぶ子どもの育成」 ・ げんきな子 ・ がんばる子 ・ やさしい子 ・ かんがえる子 ★なんごう幼稚園の努力目標「よく遊び、よく考え、よく食べ、心身ともに健康な幼児の育成」
重点努力事項	1 創意と活力に満ちた特色ある園づくり ・ 幼児の興味関心を大切にしながら、一人一人の個性を理解し、変化に富んだ活気のある生活や創意を生かした園経営に努める。 2 幼児理解に基づく保育指導の推進 ・ 幼児を内面から理解し、指導する力・具体的に保育を創造する力・実践力などを高めながら、教育的配慮を要する幼児の対応など、教師に求められる専門性を理解し、自らを向上させていくよう努める。 3 防災教育の推進 ・ 園の緊急災害対応マニュアルを見直し、子どもの実態に合ったものに再編成していくことに努めるとともに職員間の共通理解を図る。 ・ 町の防災体制や地域の防災体制にも目を向け、つながりをもち、一体となって園児の安全の確保に努める。 4 家庭・地域社会に開かれた信頼される園づくり ・ 保護者と地域、幼稚園と小学校など、お互いに連携を深め、幼児理解を図りながら、相互の信頼関係を構築していくように努める。 ・ 預かり保育の充実に努める。
研究主題	「人とかかわる力の育成を目指して」 ～友達との遊びを中心に～

②小学校

【小牛田小学校】

< 開校 明治6年7月17日 >



所在地	〒987-0004 宮城県遠田郡美里町牛飼字清水江220番地		
電 話	0229-32-2319	FAX	0229-32-2321
Eメール	kogosyo@town.misato.miyagi.jp		
学級数	10	児童数	182
		職員数	26

地域の様子	○ 江合川や田圃などの豊かな自然に恵まれ、農業生産を基幹産業としてきた地域であるが、現在はほとんどの保護者が、会社等に勤務して生計を営んでいる。また、古くから交通の要衝として開けてきた町である。 ○ 地域防犯会議、子ども会育成会、児童館、地区子ども会（PTA）などの体制が整い、児童を大切に見守っている。 ○ 近代文学館や文化会館、トレセンをはじめとして文化体育施設が整い、学校と連携している。 ○ 児童は素直で明るく活動的である。興味のあることには物おじせず、積極的に挑戦しようとする子どもが多い。 ○ 隣接する宮城県小牛田農林学校の協力を得て、学校林で各学年の児童が里山の自然に親しむ活動を計画的に取り入れている。
経営の方針	(1) 教師自ら笑顔と元気で、気概と情熱をもって子どもと向き合う。 (2) 子ども第一の姿勢で一人一人を正しく理解し、人権を大事にした指導を行う。 (3) 各教科・領域における志教育を一層推進する。 (4) 望ましい人間関係づくりを通し、豊かな心と社会性を育てる学級経営を行う。 (5) 基礎基本を確実に身に付けさせ、豊かに表現する力を育てる。 (6) 感性豊かな子どもを育てるために、教育環境の整備や美化に努める。 (7) 障害のある子ども一人一人に、その教育的ニーズに応じた適切な教育支援を行う。 (8) 教職員の情熱と創意工夫を生かし、総力を結集して学校の活性化を図る。 (9) 保護者や地域住民、関係機関、異校種間の連携・協力を推進し、学校の活性化を図る。
教育目標	○ 心身ともに健康で、意欲と夢をもって学ぶ、心豊かな子どもを育てる <目指す子ども像> (ア) 明るい子ども (カ) かしこい子ども (シ) 親切な子ども (ク) あきらめない子ども <目指す学校像のスローガン> 『花と緑とあいさつのある学校』
重点努力事項	(1) 志教育の推進 ① 明るく、元気に、誰とでも気持ちの良いあいさつを交わす活動を地域ぐるみで行う。 ② 感動体験のある教育活動を推進する。【芸術文化・スポーツ等本物に触れる体験活動】 (2) 心の教育の充実 ① 道徳的判断力・実践力を身に付けさせる道徳の授業を大切にする。 ② 特別活動を重視し、「かかわり」を大事にした集団活動を意図的・計画的に行う。 (3) 積極的な生徒指導の充実 ① いじめや体罰はいかなる理由があっても許されないという意識をもち指導にあたる。 ② あいさつや礼、返事など基本的な生活習慣の定着を図る。 (4) 学習指導の充実 ① 家庭学習の定着を図る。10分×(学年+1) ② 指導形態を工夫し、個に応じた「わかる授業」を行う。(少人数・TT等) (5) 防災教育の推進 ① 防災教育全体計画と年間指導計画に基づいた実践を行い、更なる改善に努める。 ② 地震や火災、竜巻からの適切な避難について訓練を通じた検証と改善を行う。 (6) 健康・安全教育の推進 ① 安全指導を徹底し、校内・校外における事故やけがを予防する。 ② 体力づくりを強化する。(縄跳び・一輪車・業間一斉遊び・持久走等) ③ 食育の指導に努める。 (7) 特別支援教育の推進 ① 特別な支援を必要とする児童を全校で計画的に支援する体制を整える。 ② 一人一人の実態に即した効果的な通級指導を行う。 (8) 情報活用能力の育成 ① 授業において、積極的にコンピュータを活用する。 ② 情報管理規定に則り、情報セキュリティの確保に努める。 (9) 地域に根差した特色ある学校づくりの推進 ① 地域と連携した教育活動を推進する。(地域防犯会議・世代間交流・健全育成委員会・児童館等) ② 各関係機関との連携を推進する。(小牛田農林・社会福祉協議会・近代文学館等) (10) 教職員の創意による組織体としての教育活動の推進 ① 教育者としての誇りと自覚、使命感をもって職務の遂行に当たる。 ② 報告・連絡・相談を絶やさず、コミュニケーションを大事にして教育に当たる。
研究主題	自分の考えを伝え合い、学びを深める児童の育成 ～算数科における学び合う場の工夫を通して～



所在地	〒987-0041 宮城県遠田郡美里町字峯山12番地の1				
電 話	0229-32-2036		F A X	0229-32-5525	
E メール	fudoshy@town.misato.miyagi.jp				
学級数	14	児童数	368	職員数	23

地域の様子	1 交通機関に恵まれているため、地域住民の生活行動範囲は広い。また、駅東地域が造成され、分譲住宅が建設されているので、児童数も年々増加している。 2 保護者の職業は、会社員や公務員を中心にして多岐にわたっている。また共働きの家庭がとて多い。 3 保護者の教育に対する関心はとて高い。また、PTA活動に対しても、とて協力的である。子ども会の活動を中心にして、子どもの健全育成にも力が注がれている。
経営の方針	1 教育目標の具現化に向けて、全教職員が高い専門性を発揮する中で、持ち味を生かしたり、創意工夫したりしながら、地域とともに特色ある学校づくりに努める。 2 「はやね・はやおき・あさごはん」などの規則正しい生活をはじめ、基本的生活習慣を身に付けさせ、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成に努める。 3 特別支援教育に対する校内体制の整備と個に応じた教育活動に努める。 4 学び方を学ばせる教育実践に努め、「自学」の取組を核として、基礎・基本の定着を図り、一人一人のよさを発揮できる学習活動の展開を工夫する。 5 児童一人一人の個性を生かし、「かかわる」「もとめる」「はたす」などの体験的活動を通して夢を育み、生涯にわたって豊かに学び続ける基礎を培う。 6 地域の人々との関わりを大切に、地域の伝統文化や自然に触れ学ぶことで、豊かな情操と最後までやり抜くねばり強さや互いに助け合う思いやりの心を育てる。 7 学校・家庭・地域の教育機能を生かし、いじめや問題行動などの予防的な生徒指導に積極的に取り組む。 8 幼・保・小・中の連携や家庭・地域との連携を生かし、「開かれた学校づくり」と「安心・安全な学校づくり」の具体的な取組に努める。
教育目標	夢を持ち 自分のよさを発揮できる 心身ともにたくましい子どもの育成 【目指す児童像】 〈知〉かしこい子ども 〈徳〉やさしい子ども 〈体〉たくましい子ども (イチョウの根のように) (イチョウの葉のように) (イチョウの幹のように) 【校訓】『好学篤行』(こうがくとっこう) 多くのことに興味・関心を示し、自ら学び、人情に厚く、誠実に行動しようとする。 〈本校卒業生 千葉亀雄氏(ジャーナリスト・文芸評論家)の人柄を表すことば〉
重点努力事項	【運営の重点】 1 根拠を明らかにした教育活動の推進 2 教育環境の整備と児童の実態に即した教育課程の推進 3 特別支援体制の確立と生徒指導の推進 4 地域との連携強化 【指導の重点】 1 確かな学力・豊かな学力を養成する指導の充実 2 豊かな心を育てる教育活動の推進 3 言語活動の充実 4 命を大切にする児童の育成
研究主題	数学的な考えを育てる授業づくりを目指して —算数的活動の積み重ねを通して—



所在地	〒987－0005 宮城県遠田郡美里町北浦字浦田上129番地				
電 話	0229-34-2332		F A X		0229-34-2309
Eメール	kitasyo@town.misato.miyagi.jp				
学級数	6	児童数	143	職員数	24

地域の様子	○ 学校の東西には大崎耕土が開け、北には江合川が流れ、閑静な教育環境にある。 ○ 地区民は教育に対する関心が高く、PTA活動や子ども会育成会活動・地域活動が活発である。当PTAは、平成24年11月に文部科学大臣表彰、平成25年11月に美里町特別功労団体表彰を受けている。 ○ 児童は明るく素直で、活動的である。決められた活動には責任をもって取り組もうとする。また、地域行事などにも積極的に参加している。
経営の方針	【一人一人の子どもたちが大きく成長できる学校経営に努める。】 1 PDCAサイクルにより、学校課題を見極め具体的な手立てにより課題を解決し、学校運営や教育活動の組織的・継続的な改善を図る。 2 「生きる力」の育成を目指し、志教育の充実と、授業の改善・充実を図る。 3 家庭・地域社会との協働を推進し、地域と共に歩む学校づくりに努める。 4 専門職としての教師の自覚を深め、資質と指導力の向上を図る。 5 防災教育及び健康・安全指導の充実と、施設設備の有効な活用、教育環境の整備に努める。
教育目標	知性に富み 情操豊かで 心身ともに健康な児童の育成 《めざす児童像》 - かしこく (自分で考え進んで学習する子ども) - やさしく (明るく思いやりのある子ども) - たくましく (粘り強く最後まで頑張る子ども)
重点努力事項	1 創意と活力に満ちた学校 (1) 共通理解・共通行動 (2) 組織的・継続的な工夫改善 2 「生きる力」の育成 (1) 知・徳・体の調和のとれた子どもを育成する授業改善 ① 確かな学力 1) 基礎・基本の確実な定着と活用する力を伸長する授業の充実と改善 2) 教師の授業に対する意識の向上と指導力の向上(学び合い、高め合う教師集団) ② 豊かな人間性 ③ 健康・体力 (2) 志教育の充実 ① 社会的自立に必要な基礎力を培う探究的な学習活動を大切にした志教育の推進 ② 自らの生き方や進路に関する夢と希望を育む志教育の推進 ③ 地域との協働を大切にした志教育の推進(地域人材、教育資源の積極活用) ④ 計画的、組織的、系統的な志教育の推進(年間指導計画の吟味をととして) 3 安全・安心な学校づくり ① 体制の構築 ② 計画的な指導 4 研修及び校内研修の充実 ① 研修の充実 ② 計画的な指導 5 地域と共に歩む学校づくり ① 家庭、地域社会との協働の推進 ② 学校評価システムの構築と推進 6 特別支援教育の充実 ① 学校全体の体制整備 ② 指導・支援計画の整備 ③ 教育相談体制の確立と教育相談の充実 ⑤ 特別支援教育への理解を深める啓発活動の充実 ⑤ 教員補助員(特別支援)の活用 【最重点施策】 ○ 「生きる力」の育成 ○ 地域と共に歩む学校づくり
研究主題	生き生きと学び合う児童の育成 ～体育科における運動領域の学習をととして～(1年次/3年) 研究教科(体育科)

【中埜小学校】 < 開校 明治6年6月15日 >



所在地	〒 9 8 7－0 0 2 2 宮城県遠田郡美里町荻埜字朝日壇78番地				
電 話	0229-34-2331	F A X	0229-34-1977		
E メール	nakasyo@town.misato.miyagi.jp				
学級数	9	児童数	132	職員数	21

地域の様子	・学区は、江合川を境にして美里町の北部に位置し、米作り中心の農村地帯である。地域には、農事や神事にまつわる伝説も多くある。 ・兼業農家が多く、共働きの保護者が多くなっている。日中の家庭は、両親不在となり、子どもの養育など祖父母にゆだねる家庭も多い。 ・通学路の交通量が年々増加しているため、「安全の集い」を実施するなど、安全指導に積極的に取り組んでいる。バス通学の子どもは、現在約7割いる。 ・地域の学校に寄せる期待や関心は高く、協力体制もよい。地域との連携が強く、学校行事にも積極的に関わる姿が見られる。
経営の方針	夢がふくらむ 楽しい学校づくり 教職員一人一人の英知を集結して、子ども、親、教師にとって魅力ある学校づくりに努める。 ◇ 活力に満ちた学校づくり ◇ 人間性を高め、心を育む学校づくり ◇ 地域に開かれた学校づくり
教育目標	教育目標 夢（志）に向かってチャレンジする子どもの育成 ◇ 学習を大切にする子ども（知育） かしこく ◇ 友だち（人）を大切にする子ども（徳育） なかよく ◇ 命（体）を大切にする子ども（体育） たくましく
重点努力事項	- より確かな学力の推進を図る。「授業の改善」「授業力の向上」 - 豊かな心を育む体験活動の推進を図る。「中埜小の五つの心」の実践 「おはようございます」 明るい心 「はい」 素直な心 「すみません」 謙虚な心 「わたしがします」 積極的な心 「ありがとうございます」 感謝の心 - 学社融合による体験活動を推進する。「米作り」「しめ縄作り」「凧作り」等々 - 健康安全教育の充実と体力向上を目指す。「安全の集い」「芝生の校庭」「全校給食」 - 個に応じた生徒指導を推進する。 「生徒指導協議会・いじめアンケートの定期的な実施」 - 学校事務の適正化を図る。
研究主題	確かに読み取ることができる児童の育成 ～音読を活用し、読むことを広げ、表現力を高める授業を通して～ ※国語科（1年次／3年）



所在地	〒 9 8 7 - 0 0 1 5 宮城県遠田郡美里町青生字中ノ橋 1 2 8 番地 1				
電 話	0229-32-2278		F A X	0229-32-4325	
E メール	aosyo@town.misato.miyagi.jp				
学級数	9	児童数	1 0 2	職員数	2 2

地域の様子	(1)学区は、堀切、松ヶ崎、梅ノ木、的場・柳原、笹館の5つの地区から成っており、大崎市（旧古川市・旧松山町）と隣接している。 (2)保護者を含め、地域の学校に寄せる期待と関心は高く、体験的活動を中心とした交流教育やふろさと教育など、教育活動の推進に大変協力的である。 (3)保護者の職業は多様で、会社員、公務員が多い。
経営の方針	(1)子ども一人一人が生き生きと活動できる学校を目指す。 (2)研修に努め、信頼される教師・学校を目指す。 (3)家庭・地域との連携を図り、開かれた学校を目指す。 ※教育信条 ～啐啄同時～ ※平成26年度 児童の合い言葉「チャレンジ（挑戦）とハート（心）＋前進」
教育目標	「豊かな心を持ち、自ら学び、心身共にたくましい児童の育成」 ＜目指す児童像＞ ・明るく思いやりのある子ども（やさしく） ・よく考え進んで学習する子ども（かしこく） ・健康でたくましい子ども（たくましく）
重点努力事項	(1)「明るく思いやりのある子どもの育成」のために ◎縦割り活動等、異年齢との交流を通して、相手を思いやる心の育成に努める。 ・自他の良さを認め合い、集団の中で自己を生かすことができる学級づくりに努める。 ・自己の役割や責任を果たす大切さを学ばせ、人の役に立つ喜びを味わわせるよう努める。 ・道徳実践力を培うための指導の工夫・改善、充実に努める。 ・あいさつの励行に努める。 ・県立聴覚支援学校小牛田校の児童や地域の人々との交流活動を通して、思いやりの心の育成に努める。 (2)「よく考え進んで学習する子どもの育成」のために ◎子ども同士、互いに高め合うことができる授業づくりに努めるとともに、教師の授業力向上を図る。 ・学習の基礎・基本の確実な定着と活用する力の向上に努める。 ・考えを引き出すため、子ども同士のかかわりを深める授業づくりや安心して話せる学級の雰囲気づくりに努める。 ・よさや持ち味を生かした表現力の育成に努める。 ・家庭と連携して、家庭学習の充実に努める。 ・将来の夢や希望、目標をもたせたり、考えさせたりすることができる学習や体験活動の工夫に努める。 (3)「健康でたくましい子どもの育成」のために ◎教科体育や外遊びを通して、進んで運動する習慣の形成に努め、走力、投力の向上を図る。 ・進んで運動する習慣を身に付けさせ、たくましい子どもの育成に努める。 ・健康で安全な生活を送る態度や習慣の形成に努める。
研究主題	かかわりの中で、生き生きと伝え合う児童の育成 ～学び合う算数科の授業づくりを中心にして～



所在地	〒989-4205 宮城県遠田郡美里町木間塚字高田5番地				
電 話	0229-58-1106	F A X	0229-58-0461		
E メール	nangousyo@town.misato.miyagi.jp				
学級数	11	児童数	250人	教員数	28人

地域の様子	○南郷地区は鳴瀬川の左岸に沿って弓状に形成された田園地帯である。主幹産業は農業であるが、農業従事者の高齢化により、発展的持続性が求められている。 (美里町総合計画H24.4) ○保護者の多くは、地域でよりよく生きるための「心の教育」を大切にする傾向がある。児童にもこの地域性が反映され、素直さが顕著である。
経営の方針	◎これからの社会を夢や目標をもって生きる子供を育むため、経済のグローバル化が人間の価値観に及ぶ影響に着目するように努め、教育活動全体を通じ、社会的存在としての人間の生き方の観点を重視する志教育の意義を踏まえた教育活動を展開する。 (1)全ての教育活動により、子供が「間違えてももう一度考え、失敗してもまたやり直す態度」を身に付けることのできる学校づくりを推進する。 (2)子供に確かな学力を身に付けさせる。そのため、「分からないときはわからないと言える学習集団づくり」に努める。 (3)教職員が子供一人一人と向き合える時間をあらゆる方策により創出する。
教育目標	(1)教育目標 『夢や目標をもって自ら学び、心豊かで、たくましい児童を育成する』 (2)目指す児童像・行動像 ○かしこい子「一生懸命勉強する子」 ・しっかり考え、話す ・試行錯誤できる ○やさしい子「友だちの取組を応援する子」 ・自他を認め合う ・友だちを思いやる ○たくましい子「体をきたえる子」 ・健康と安全を心がける ・進んで運動する
重点努力事項	(1)志教育の推進 ○全ての教育活動を通じた実践 (2)学力向上 ○全教科において「確かな学力」の向上を図る。 ・校内研究の推進（算数科）と本校の実情に応じた基礎・基本の定着 ・学力向上サポートプログラム事業の活用（算数科） ○子供一人一人の「関心・意欲・態度」を大切にする指導に努める。 ○学年の実態に応じた指導法の工夫に努めるとともに、家庭との連携を図る。 ・指導体制の工夫（管理職、教務主任、加配教諭等の活用） (3)特別活動・道徳教育 ○道徳教育が教育活動全体の中で行われていることを自覚した取組 ・音楽や読書活動で心がゆさぶられる、学習で新しい知識を得たと喜ぶ、体育でできたと達成感を味わう等の取組 ・規律を身に付ける取組 ・「音楽活動」、「読書活動」、「体育活動」、「あそび」、「係やそうじ」の日常的取組の重視 ○目指す学級集団像に迫る取組の推進 ・よりよい人間関係を築く取組 ・子供自身が学校生活の諸問題解決のため、考え合う取組 (4)特別支援教育 ○特別支援学級在籍児童や通常学級に在籍し学習困難等生きづらさを感じている子供への適切な対応 (5)生徒指導 ○人としての基本を身に付ける取組 ・問題行動によって現れる子供の発達課題・養育課題への対応 ・家庭との直接対話を通じた取組 ○学級の課題は学校の課題と同義と踏まえ、問題に係る情報を速やかに表出し、必要に応じた相談体制、指導体制のもとマンパワーの有効活用による指導体制の確立 (6)防災教育 ○美里町の防災計画に基づいた実働性あるマニュアルへの見直し (7)体育・健康教育 ○体力の向上と健康安全への適切な態度の育成を図る取組
研究主題	楽しく学ぶ子供の育成（算数科） 一学年の実態に応じた算数的活動の工夫による授業づくりをととして－ （1年次／1年）

③中学校

【小牛田中学校】 < 開校 昭和40年4月1日 >



所在地	〒987-0004 宮城県遠田郡美里町牛飼字新西原310番地				
電 話	0229-32-2402	F A X	0229-32-3027		
E メール	kogoty@town.misato.miyagi.jp				
学級数	12	生徒数	260	職員数	32

地域の様子	○ 2本の国道が走り、交通アクセスのよさから、仙台市・石巻市・大崎市の通勤圏として定住する人も多い。大崎耕土（仙台平野の一部）の中心に位置し、奥羽山系を源とする鳴瀬川や江合川が町内を貫流し、この水利に恵まれた農業が、基幹産業となっている。 ○ 保護者の教育への関心は高く、PTA活動にも協力的である。
経営の方針	○ 学校経営基本方針 教職員の知恵の結集と協働の下、知徳体の調和のとれた生徒の育成を目指す。 ○ 目指す学校 1 明るく楽しい学校 ・ 個に応じた分かる授業を工夫し、基礎・基本の習得の徹底を図る。 ・ 生徒一人一人のよさを認め、励まし、伸ばしていく指導を進める。 2 生き生きと躍動する学校 ・ 生徒が主人公となる教育活動を推進する。 ・ 部活動を活性化する。 3 協働し開かれた学校 ・ 地域の教育力を活用する。 ・ 地域に信頼され、行ってみたいと思われる学校をめざす。
教育目標	○ 学校教育目標 「夢と希望に向かって、主体的に自らを高めようとする生徒の育成」 ○ 目指す生徒像 ・ 「正しく(知)」 目標をもって正しく判断し、自ら進んで学ぶ生徒 ・ 「明るく(徳)」 勤労を重んじ、明るく思いやりをもって生活する生徒 ・ 「たくましく(体)」 健康で、強い意志をもって、たくましく実践する生徒
重点努力事項	1 週30時間時程の運用の工夫 2 「分かる度」80%以上を目指した授業改善 3 毎日2時間を目指し、学年ごと数値目標を設定した家庭学習の奨励 4 Q-U検査を活用した居場所のある学級づくり 5 外部諸機関との連携や外部講師を活用した特設授業の実施（全校で、学年ごとで） 6 校内掲示の充実 7 外部研修会へ一人最低1回参加の徹底 8 地域連携を図る各種会合の設定 9 「学力向上」と「心身育成」の2部会による課題解決の促進
研究主題	確かな学力を身に付けさせる指導法の工夫 ～言語活動を取り入れた授業づくりを通して～



所在地	〒987-0035 宮城県遠田郡美里町字志賀殿72番地		
電 話	0229-32-2068	F A X	0229-32-3733
E メール	fudoty@town.misato.miyagi.jp		
学級数	8	生徒数	212
		職員数	28

地域の様子	1 古くからの鉄道の要所 JR 小牛田駅を中心とした商店街や住宅地，古い町並みが残る田園地帯や鳴瀬川東岸に伸びた住宅地を学区とする。近年，駅東に複数の福祉施設等が建設されると同時に住宅地も造成され，学校周辺の様相が大きく変化しつつある。 2 保護者は，公務員や会社員を主とするサラリーマン家庭が多く，ほとんどが共働きである。子どもの教育に対する関心が高く，学校に対する期待も大きい。
経営の方針	「主体的に考え、正しく判断し、ねばり強く行動する生徒の育成」 — 一人一人が輝き希望あふれる学校をめざして — 全職員の和と協力並びに率先垂範を学校経営の基本とし，学力及び豊かな心や健康と体力を備えている調和のとれた生徒の育成を目指す。その実現に向けて全職員の英知を結集し，情熱と使命感に満ちた教育活動を推進する。
教育目標	主体的に考え，正しく判断し，ねばり強く行動する生徒の育成 1 目指す生徒像 (1) よく考え，自ら学習する生徒 (主体性) (2) 正しく判断でき，思いやりのある生徒 (判断力) (3) たくましく，積極的に挑戦する生徒 (実践力)
重点努力事項	1 学力の向上 (分かる授業づくりと確かな学力の定着) (1) 年間指導計画の点検と学習計画(シラバス)の活用・充実 (2) 指導体制及び指導方法の工夫改善 (3) 家庭学習の充実・促進 (ノーテレビ・ノーゲームの推進) (4) 学力・学習状況調査結果・分析 2 志をもつ豊かな心・健康体力の育成 (1) 体験活動の充実 (2) 特別活動の充実 (3) 道徳教育の充実 (4) 総合的な学習の時間の工夫 3 一人一人を大切にしたい生徒指導の推進 (1) 基本的生活習慣の徹底 (2) 積極的な生徒指導の推進 (3) 不登校・学校不適応生徒等の解消 4 開かれた学校づくりの推進 (1) 学校自由参観日の設定 (2) 学校だより等の発行 (3) 地域人材の活用 (4) 学校評価の実施・公表
研究主題	「自ら学ぶ力を高める生徒の育成」 ～言語活動を積極的に取り入れた授業づくりを通して～



所在地	〒989-4205 宮城県遠田郡美里町木間塚字高田66番地		
電 話	0229-58-1142	F A X	0229-58-1229
E メール	nangoutyu@town.misato.miyagi.jp		
学級数	7	生徒数	158
		職員数	24

地域の様子	生徒は広大な水田の広がる自然豊かな純農村地帯で生活している。総じて明るく純朴、素直で何事にもひたむきに努力する生徒である。本校の通学区は旧南郷町の全域となっている。 地域の人々は、学校教育に対する関心が高く、保護者の学校行事等への参加も多い。また、学校周辺には、美里町南郷庁舎や公民館の他に、総合スポーツ施設、福祉施設、南郷病院などの地域の行政、教育、福祉、医療等の充実した公共施設が整備されており、生涯学習やスポーツ振興の拠点ともなっている。これらの充実した施設設備は、町民のみならず学校体育や学校行事、部活動等にも積極的に開放されるなど、地域の中の学校教育活動への支援、協力を惜しまない地域である。
経営の方針	● 生徒と職員の笑顔があふれ、たくましさやさしさを培う学校経営を行う。 ● 生徒のために試行錯誤を繰り返し、修正を加えつつ、前進し続ける学校を目指す。 笑顔は職員と生徒をつなぐ架け橋であり、互いの信頼を生み出す源である。その温かい環境からこそ、将来を生き抜く力を培うことができる。また、現状に満足せず、常に改善を加え続けることが学校の活性化につながり、生徒のさらなる成長と次世代の教育を生み出す力となりうる。
教育目標	『志を持ち、自ら学び、心豊かで心身共にたくましい生徒の育成』 校訓である「共に学ばむ」、「共に励まむ」、「共に歩まむ」を合言葉に、以下の姿を目指す。 《めざす生徒像》 (1) 自ら進んで学び、共に学び合う生徒 (2) 自他の存在を共に認め合う生徒 (3) 夢と希望を持ち、共に磨き合う生徒 《めざす学校像》 (1) 誇りを持ち、学び合う学校 (2) 出会いと感動にあふれた学校 (3) 心身を鍛え、夢に向かって前進する学校 《めざす教師像》 (1) 生徒理解に努め、師弟同行ができる教師 (2) 生徒・保護者から信頼される教師 (3) 夢と希望を抱き、研修に励み、指導力を高める教師
重点努力事項	(1)志教育の推進を柱にした教育活動の推進 ①かかわる 自己有用感を培う学級づくり、自治的活動を第一とする生徒会活動、地域施設を活用した世代間交流 ②求める 体験活動との関連を図った道徳教育、卒業生や地区民による職業講話と地元産業を基礎とした職場体験活動、朝読書と図書館教育 ③果たす 地域の一員として参加する奉仕活動、家庭における積極的仕事分担、帰属意識を高める係活動や清掃活動 (2)確かな学力の定着 ①共感的人間関係を基盤とした認め合い、学び合う授業づくりを推進する。 ②放課後を活用した学力補充のための学習会を積極的に行い、基礎的・基本的事項の定着を図る。 ③学力向上サポートプログラムを活用した授業づくり研修に取り組む。 (3)豊かな人間性の育成 ①自己肯定感・自尊感情を育成する体験活動の計画的実施 ②受容的で柔軟な指導姿勢であたる、一人一人を大切に生徒指導 (4)たくましく生きる生徒を育む体育・健康教育の推進 ①スポーツテスト結果の自己分析をとおした保健体育授業と部活動の連携 ②避難訓練や交通安全指導をとおした危機回避能力の育成 (5)開かれた学校づくりの推進 ①学校評価の公表と学校改善への積極的活用 ②地域人材の積極的な活用による協働体制の確立
研究主題	「学習意欲を高める指導法の工夫」～「分かった」「できた」が実感できる授業づくりを通して～ 生徒一人一人が自力で学習課題を解決し、「分かる・できる」を実感させることで自己有用感を高め、学習意欲の高揚を図る。 ・課題意識を高める提示のあり方を工夫する。 ・学習内容の理解を実感できる振り返り指導を工夫する。

(8) 図書館

【小牛田図書館（近代文学館内）】



所在地	〒987-0005 宮城県遠田郡美里町北浦字待江98番地
施設概要	1階 図書館923㎡ 2階 視聴覚会議室 町民ギャラリー 千葉亀雄記念文学室655㎡
電 話	0229-33-3030
FAX	0229-33-3010

【南郷図書館】



所在地	〒989-4205 宮城県遠田郡美里町木間塚中央1番地
施設概要	南郷庁舎1階 図書館260㎡
電 話	0229-58-1212
FAX	0229-58-1215

(運営方針)

☆図書館

- (1) 文化・情報の宝庫、発信地となるよう資料の充実に努める。
- (2) 生涯学習の場として町民が自己学習を行うための、鮮度の高い多彩な資料を提供できるよう努める。
- (3) 広報を活用し、特に児童層、高齢者層の利用拡大を図る。
- (4) 自主企画事業及び講座を開設し、来館者の拡大と定着化を進める。
- (5) 来館が困難な人へのサービス向上を図る。

☆千葉亀雄記念文学室

- (1) 千葉亀雄に関する著作物等の収集、情報整理に努め、業務の発掘を図る。
- (2) 千葉亀雄に関する文献等を整理し、広く紹介に努めるとともに他の文学館等関係機関との連携を図る。

☆町民ギャラリー

- (1) 常設展示作品の充実を図り、町民の更なる情操を育む一助となるよう努める。
- (2) 自主企画展ならびに貸館による個展・グループ展への会場提供により、創作の自主活動の振興を図る。

(9) 南郷学校給食センター

徹底した衛生管理に努め、成長期にある児童・生徒の栄養摂取に十分に配慮した安全安心な給食を南郷小学校、南郷中学校及びなんごう幼稚園に提供している。



所在地	〒989-4205 宮城県遠田郡美里町木間塚字高田66番地
施設概要	382㎡ ドライ方式を採用 5月1日現在 調理食数 586食
電 話	0229-58-1244
FAX	0229-58-1236

3 生涯学習

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第24条の2の規定により、条例を制定し、次の教育に関する事務の管理及び執行を町長が行うことになりました。

- 1) スポーツに関すること（学校における体育に関することを除く。）
- 2) 文化に関すること（文化財の保護に関することを除く。）

そのため、町長部局は課設置条例の改正を行い、まちづくり推進課の業務に次の項目を加え業務を行うことになりました。

- 1) 生涯学習に関すること。
- 2) スポーツに関すること（学校における体育に関することを除く。）
- 3) 文化に関すること（文化財の保護に関することを除く。）

また、社会教育事業については、教育委員会から町長の補助機関（まちづくり推進課）へ補助執行を行います。

学校開放事業（学校体育館施設利用）については、教育委員会の所管ですが前述により、まちづくり推進課が補助執行を行います。

※条例の名称

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第24条の2第1項の規定に基づく職務権限の特例に関する条例（平成25年4月1日施行）

(1) 生涯学習振興の基本理念

共に築く 生きがいとくらしの創造
～学びのまち 美里～

豊かな水・風・大地の恩恵と心優しき人々の暮らす豊饒の地 美里町。

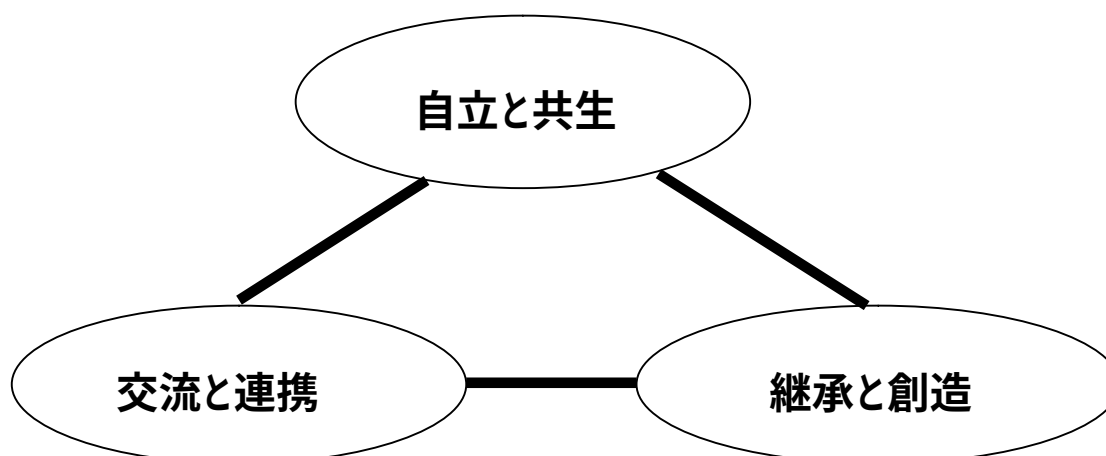
私たち町民は、「一人ひとりが輝き、ともに生きるまちづくり」の美里町総合計画基本理念を受け、生涯によって、この地に、自分ならではの美しい花を咲かせる人（美・咲・人）になりたいと願っています。私たちが学んだ一つ一つの成果はやがて実を結び、また、新たな命を育む種となります。

そしてその種は、大地にしっかりと根を伸ばし、葉を広げ、誰も見たことのない美しい色の花を咲かせるに違いありません。次世代にどんなまちを、どんな社会を伝えていくのか、それは今生きている私たちの「未来を想う心」でつくられるのです。

「共に築く 生きがいとくらしの創造～学びのまち 美里～」を生涯学習振興の基本理念とし、子どもから高齢者まで、あらゆる世代の人が、生涯を通して学び、文化やスポーツを楽しむ「生涯を通して学び楽しむまちづくり」の実現を図りながら、家庭、学校、地域、行政、企業等がみんなで力を合わせた生涯学習を展開します。

(2) 生涯学習振興の目標

美里町町民憲章の理念及び美里町総合計画に基づき、多様化・高度化する社会情勢に対応しながら、健康で明るく自主性に富み、自然と文化を愛する人間性豊かな住民の育成を図り、心豊かな生活の創造、活力と生きがいに満ちた地域づくりをめざします。そのため、「自立と共生」「交流と連携」「継承と創造」を本町の生涯学習振興の目標とし、個人の生涯学習と町全体の生涯学習活動をより充実・発展させていきます。



(3) 生涯学習基本構想の5つの柱

- 施策1 社会の変化に対応できる生涯学習体制の拡充
- 施策2 健康で生きがいのあるくらしのための学習の推進
- 施策3 豊かな心を育む学習の場の充実
- 施策4 住民参画と協働によるまちづくり
- 施策5 活気とにぎわいを生み出す個性ある文化の創造

(4) 施策の大綱

- 1) 社会の変化に対応できる生涯学習体制の拡充
 - ・ 高度情報化に対応した学習環境の整備
 - ・ 行政と民間の連携による学習機会の提供
 - ・ 学びの情報提供と相談体制の整備, 充実
 - ・ 行政各課間の連携による事業の効率化の促進
 - ・ 生涯学習推進拠点となる施設の整備と機能の充実
 - ・ 生涯学習活動への参加を働きかける広報・啓発の充実
- 2) 健康で生きがいのあるくらしのための学習の推進
 - ・ 健康に関する学習の推進
 - ・ スポーツ活動の充実
 - ・ すべてのライフステージにわたる心と身体健康づくりの支援
 - ・ 職業観の醸成に資する学習機会の醸成
 - ・ 職業能力向上のための学習機会の提供
- 3) 豊かな心を育む学習の場の充実
 - ・ 青少年への学習活動の提供と社会的な自立への支援
 - ・ 青少年を心豊かに, たくましく育む支援
 - ・ 青少年を地域ぐるみで健全育成する支援
 - ・ 青少年が安全・安心に生活できる地域社会の醸成
- 4) 住民参画と協働によるまちづくり
 - ・ 住民の学びの成果の活用とボランティア活動の奨励
 - ・ 住民の主体的な学習の推進
 - ・ 団塊世代等の社会参加促進
 - ・ NPOや住民団体との協力・協働関係の構築
 - ・ 地域づくり・まちづくりに関する学習の充実・促進
 - ・ ふるさとの魅力を発信する産業の構築
 - ・ 快適な生活環境を共につくる取組
- 5) 活気とにぎわいを生み出す個性ある文化の創造
 - ・ 地域の特色を活かした多彩な文化芸術活動の推進
 - ・ 子どもの文化芸術活動の充実
 - ・ 美里町の歴史・文化の継承と新しい文化創造のための学習の推進
 - ・ 姉妹都市を中心とした双方向の国際交流による「美里」の発信

〔美里町生涯学習振興計画H20～H27 より抜粋〕

(5) 社会教育及び生涯学習事業計画

社会教育事業 (補助執行の事業)

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
施策 01 学習ニーズに則した魅力的な学習機会の充実 家庭教育支援事業				
赤ちゃんふれあい体験	町内中学生		10 月	沐浴・妊婦体験、赤ちゃんふれあい体験
子育てサポーター及びサポーターリーダー養成講座	北部管内市町に在住する一般成人	10 名	通年	北部管内各市町の子育てサポーターの研修及び交流
施策 12 青少年の学習活動と社会的な自立への支援 次世代を担う青少年の育成事業【青少年リーダー養成事業】 【青少年の体験・交流推進活動事業】				
美里っ子体験塾	町内小学 1 年～4 年生	20 名	7 月 29 日	自然探検「里山で遊ぼう」 (小牛田農林高校学校林)
インリーダー研修会	町内小学 5 年～6 年生	30 名	6 月 14 日～15 日 9 月 7 日 12 月 6 日	講話、野外活動、共同生活体験 こどもふれあいまつりスタッフ活動 創作活動、子ども会の行事のプログラム作成
生き生きこどもチャレンジ塾	町内小学 5 年～6 年生	25 名	8 月 2 日～4 日	防災キャンプ、さわ活動など (花山青少年自然の家)
ジュニアリーダー研修会	町内中学・高校生	25 名 5 名 5 名 中高校生	5 月 17 日～18 日 7 月 30 日～31 日 12 月 25 日～27 日 通年	初級研修会(町主催) 講話、野外活動 中級研修会(北部教育事務所主催) 上級研修会(県主催) 地域活動等のボランティア活動
ジュニアリーダー・ヤングリーダー合同研修会	町内中学・高校生・勤労青少年	15 名	2 月 7 日～8 日	少年及び青年の合同研修会
ワーキングホリデー in 中山平温泉	町内中学 1 年～3 年生	20 名	7 月 24 日～26 日	職業体験学習、地域間交流
ジュニアリーダーまつり	町内小学生		3 月 7 日	ジュニアリーダーの自主企画事業
大崎地方青年文化祭	北部管内市町に在住する青年団体及び個人		1 月 2 5 日	演劇・郷土芸能等文化活動の発表 (北部教育事務所主催)

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
施策 13 地域の教育力を向上させるための対策 協働教育（家庭・学校・地域連携）推進事業				
どんぐりプロジェクト	町内児童	50名	9月	親子で身近な自然を楽しむ
地域活動支援事業 「こどもふれあいまつり」	町内幼児、児童		9月7日	子どもの祭典・20か所の遊びコーナー
地域活動支援事業 「ちびっこ大相撲大会」	町内児童	全幼児、 児童	8月13日	本小牛田コミュニティセンター協議会主催事業
地域活動支援事業 「伝統芸能体験教室」	小牛田小学校児童	20名	通年	伝統芸能体験教室
学校支援事業「世代間交流」	小牛田小学校児童	3年生	6月、10月	サルビアの植栽、ニュースポーツ
地域活動支援事業 「地域子ども交流事業」	不動堂小学校児童	20名 20名	10月 12月	ハロウィーンで子どもとつながる地域交流 サンタクロースが子どもとつながる地域交流
地域活動支援事業 「不動堂子ども塾」	不動堂小学校児童	全児童	7月～8月	異世代の人々との世代間交流
地域活動支援事業（週末活動支援事業「北浦キッズ」）	北浦小学校児童	全児童	通年	学校休日（週末）に開催するスポーツ教室
地域活動支援事業 「世代間交流」	中坪小学校児童	全児童	12月7日	凧づくり、和人形づくりなど
地域活動支援事業 「世代間交流」	青生小学校児童	20名	7月、1月	異世代の人々との世代間交流
地域活動支援事業 「南郷活き生き子ども教室」	南郷小学生児童	全児童	通年	放課後や学校休業日に子ども達の安全で健やかな居場所づくりの推進
学校支援事業「世代間交流」	南郷小学生児童	4年生	6月、11月	花苗の植栽、球根の植栽

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
施策 01 学習ニーズに則した魅力的な学習機会の充実 社会教育委員設置事業				
社会教育委員設置事業	委員	10 名	5 月、10 月 2 月	定例会 定例会
施策 03 学びの情報提供相談事業				
人材バンク活用事業	全町民		通年	学習講座の推進
広報紙・ホームページ情報活用事業	全町民		通年	学習講座に関する情報
施策 03 住民活動等支援事業				
町民講座「出前講座」	全町民		通年	地域課題の解決及び地域づくりに関する学習会
町民講座「移動研修会」	全町民		通年	地域課題の解決及び地域づくりに関する学習会
施策 12 青少年の学習活動と社会的な自立への支援				
美里町成人式	新成人	198 名	1 月	成人式式典及び実行委員会によるスライド上映会
施策 13 地域の教育力を向上させるための対策 青少年健全育成団体支援事業				
美里町青少年健全育成町民会議事業	全町民		通年	青少年健全育成啓発事業 早寝・早起き・朝ごはん運動 会報発行
施策 13 地域の教育力を向上させるための対策 青少年問題協議会運営事業				
青少年問題協議会設置事業	委員	19 名	7 月、3 月	定例会

施策 5 9 非核・平和社会を実現するための対策 非核平和推進事業				
長崎に学ぶ	町内中学 1 年～ 3 年生	12 名	8 月 8 日～ 8 月 10 日	平和祈念式典に出席する等平和研修
平和展	全町民		8 月	日本非核宣言自治体協議会及び平和市長会議と連携した平和展
施策 6 0 男女共同参画社会を推進するための対策 男女共同参画推進事業				
研修会	全町民	40 名	通年	男女共同参画に関する啓発
施策 1 4 地域の特色を活かした文化・芸術活動の推進 文化振興事業				
サークル発表会	地区住民		11 月	講座や利用サークルの発表の場とする
ミニ文化祭	地区住民		11 月	講座や利用サークルの発表の場とする
町民文化祭	全町民		11 月	美里町文化協会が主催
町民劇場	全町民		未定	文化会館開館 3 5 周年記念事業

地域の拠点施設における事業

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
施策 01 学習ニーズに則した魅力的な学習機会の充実 生涯学習講座事業				
美里町中央コミュニティセンター				
宮城大学移動開放講座	全町民	30 名	7 月～10 月	まちづくりのヒントとなる題材をテーマとした講座＜新規事業＞
小牛田農林高等学校 「学校林開放講座」	全町民	25 名	5 月、11 月	自然散策など
新しいエネルギー講座	全町民	25 名	2 月 13 日 2 月 19 日 2 月 20 日	再生可能エネルギー 木質バイオマス「炭焼体験」 木質バイオマス「炭焼体験」
日本語教室いろはサロン	町内在住の外国人	5 名	通年	地域の生活習慣講座、日本語教室
本小牛田コミュニティセンター				
おやこ体験セミナー	小牛田小学校区幼児・児童とその親	20 名	7 月 27 日	おやこ陶芸教室
自分発見講座	地区住民	20 名	5 月 6 月 7 月 10 月 1 月	移動研修 小牛田山神社を学ぶ 米粉クッキング ごみを減らすための 3R 講座 合同講演会
健康づくり講座	地区住民	25 名	10 月 11 月 12 月 1 月	ヨガ教室① ヨガ教室② 精進料理教室（郷土食） ニュースポーツ教室
陶芸教室	全町民	20 名	6 月 7 月 7 月 9 月 9 月	菓子鉢制作 茶こぼし制作 湯呑み制作 花瓶制作 釉薬掛け
本小牛田わーど講座	全町民	20 名	7 月	韓国について
本小牛田・のんびりアート倶楽部	地区住民	20 名	9 月 10 月 11 月	移動研修会 カッティングアート ちぎり絵
サークル発表会	地区住民	200 名	11 月	作品展示・芸能発表

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
北浦コミュニティセンター				
ミニキッズ教室	全町民（0歳～3歳幼児とその親）	10組 10組	10月 11月	親子ヨーガ 親子ヨーガ
北浦こども塾	北浦小学校児童		7月30日 12月	流しソーメン 羊毛工作教室
親子体験教室	北浦小学校区幼児・児童とその親	10組	12月	パンづくり教室
北浦おとな塾	地区住民	20名	6月25日 7月 10月 1月 2月	移動研修会 ※初回のみ25名 創作講座 出前講座 被災地講話 合同講演会
健康づくり講座	地区住民	20名	7月 9月 1月	ウォーキング ヨガ 講話・料理講座
ペタンク教室	地区住民	30名	10月	北浦地区スポーツ大会に向けた審判・ルール養成講座
北浦地区ミニ文化祭	地区住民	250名	9月13・14日	サークル発表会、ミニ文化祭
中埴コミュニティセンター				
親子DE遊ぼう！	中埴小学校区幼児・児童とその親	30名	7月12日 1月18日	なんちゃってわんこそば ヨガ体験教室
中埴自由塾	地区住民	25名	6月12日 9月 11月 12月 2月	レクリエーション 料理教室 移動研修 座学講座 合同講演会
健康づくり講座	地区住民	25名	6月 7月	パークゴルフを楽しもう① パークゴルフを楽しもう②
パソコン教室	全町民	15名	6月 6月 6月 6月	エクセル操作① エクセル操作② エクセル操作③ エクセル操作④
楽しく歌おう	地区住民	20名	9月 10月	歌の練習① 歌の練習②
サークル発表会	地区住民		12月	ふるさと祭り（展示・芸能発表）

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
青生コミュニティセンター				
集まれ！キッズ倶楽部	青生小学校児童	20名 20名	8月 10月	未定 未定
世代間交流	青生小学校児童	20名	7月 1月	未定 未定
地域講座「あおう」	地区住民	20名	6月 7月 9月 11月 2月	移動研修会 研修 歌声サロン 移動研修 合同講演会
元気講座	地区住民	15名	6月 9月	講話・軽運動 ニュースポーツ研修
趣味・教養講座	全町民	20名 15名 20名	4月～6月 7月 12月	琴城流大正琴教室 料理教室 来年の干支の作成
サークル発表会	地区住民		11月	講座や利用サークルの発表の場とする
駅東地域交流センター				
楽集塾	地区住民	20名 20名 20名 20名	6月 7月 9月 10月	ケガに備える応急手当を知る講座 葉草の植物を知る講座 近隣地域を知る講座 移動研修会
健康づくり講座	地区住民	20名 20名	6月 10月	春のウォーキング 秋のウォーキング
スペイン語体験	全町民	20名 20名 20名 20名 20名	8月 9月 9月 9月 9月	スペイン語体験と文化交流 スペイン語体験と文化交流 スペイン語体験と文化交流 スペイン語体験と文化交流 スペイン語体験と文化交流
ものづくり講座	地区住民	20名 20名 20名 20名	8月 9月 11月 12月	スクラップブック スクラップブック 室内飾りを作る① 室内飾りを作る②
サークル発表会	地区住民		10月4日	講座や利用サークルの発表の場とする

事業名	対象者	募集数	時期	事業内容等
農村環境改善センター				
自分探し「きらり」	地区住民	20名 20名 20名 20名 20名	5月29日 6月19日 7月10日 7月24日 9月4日 10月29日 11月6日 11月15日 12月6日	開講式 健康講座① 移動研修 歴史探索 移動研修 地域探索 健康講座② 移動研修会 工場見学 移動研修会 りんご狩り 健康講座③ 料理教室① 料理教室②
親子あそびの広場	全町幼児・児童	200名	10月25日	親子あそびのひろば
親子クラブ	南郷小学校児童	70名	12月20日	親子間の親睦を図る
こども広場	南郷小学校児童	35名	2月20日	レクリエーション

(6) 社会教育・生涯学習関連施設

※指定—指定管理者制度

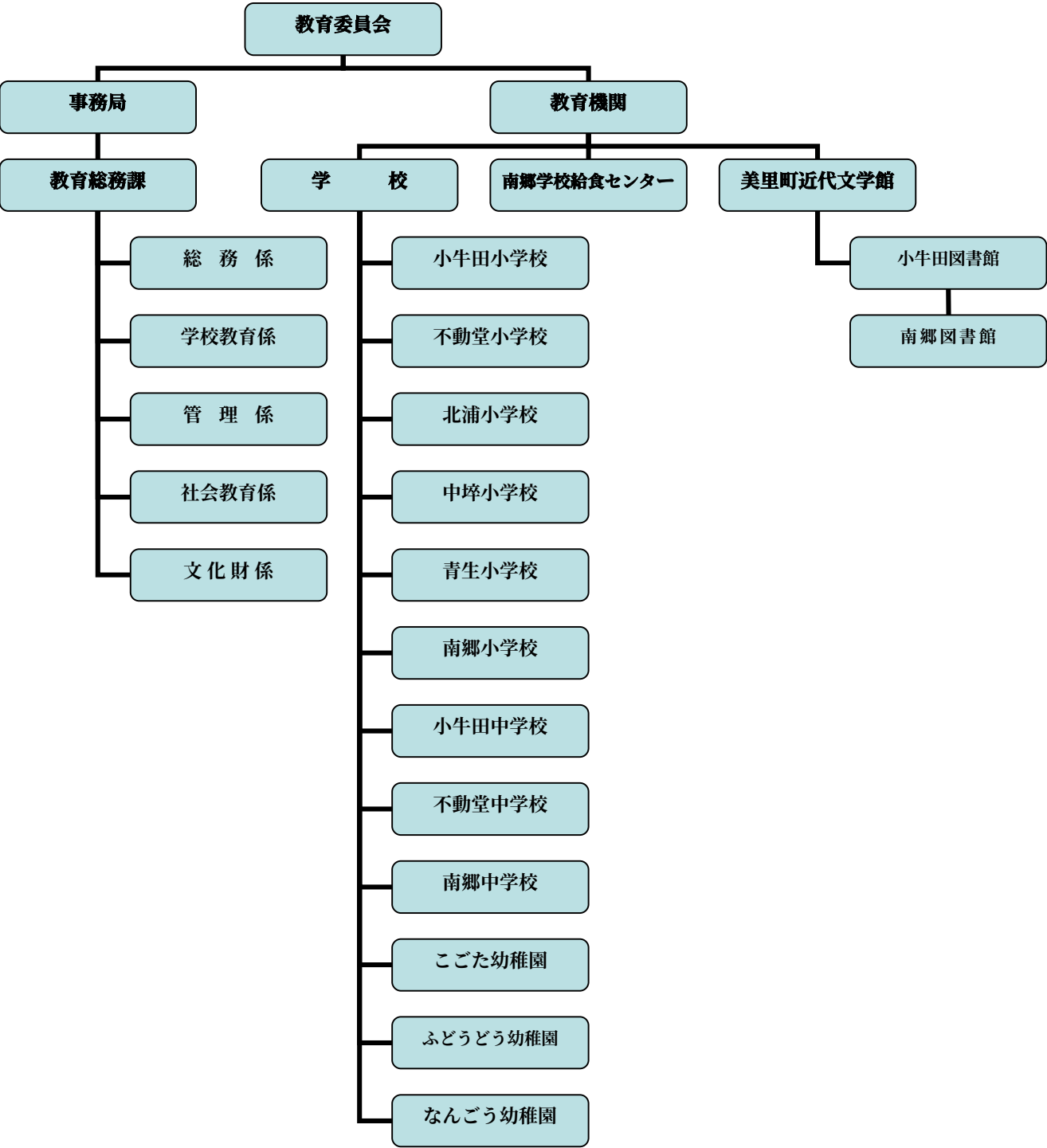
	名 称	所 在 地	連絡先・電話番号	備考
1	教育委員会教育総務課	美里町木間塚字中央1番地	58-0500	
2	まちづくり推進課	美里町北浦字駒米13番地	33-2175	
3	中央コミュニティセンター	美里町北浦字駒米13番地	33-2180	
4	駅東地域交流センター	美里町字駅東二丁目17番地4	31-1321	指定
5	本小牛田コミュニティセンター	美里町南小牛田字町浦10番地8	33-2739	指定
6	北浦コミュニティセンター	美里町北浦字道祖神前7番地5	34-2224	指定
7	中埴コミュニティセンター	美里町中埴字 時3番地9	34-1321	指定
8	青生コミュニティセンター	美里町青生字和谷地175番地1	32-5801	指定
9	農村環境改善センター	美里町木間塚字高田33番地	58-0123	
10	下二郷コミュニティセンター	美里町二郷字蔵人主二号10番地		
11	美里町文化会館	美里町北浦字駒米13番地	33-2730	指定
12	近代文学館・小牛田図書館	美里町北浦字待江98番地	33-3030	
13	南郷図書館	美里町木間塚字中央1番地	58-1212	
14	農業者トレーニングセンター	美里町北浦字下新田98番地1	34-2865	指定
15	南郷体育館	美里町木間塚字高田33番地	58-0913	指定
16	美里町スイミングセンター	美里町木間塚字高田48番地	58-2220	指定
17	素山野球場	美里町字桜木町164番地	農業者トレセン	指定
18	牛飼テニスコート	美里町牛飼字牛飼98番地	農業者トレセン	指定
19	南郷グラウンド	美里町木間塚字高田33番地	南郷体育館	指定
20	南郷野球場	美里町木間塚字中央1番地	南郷体育館	指定
21	南郷テニスコート	美里町木間塚字中央1番地	南郷体育館	指定
22	野外活動施設	美里町木間塚字中央1番地	南郷体育館	指定

4 美里町教育委員

(平成26年4月1日現在)

職 名	氏 名	就 任 年 月 日
委 員 長	佐々木 勝 男	平成23年2月20日
委員長職務代行委員	成 澤 明 子	平成25年2月20日
委 員	後 藤 眞 琴	平成26年2月20日
委 員	佐 藤 三 昭	平成24年2月20日
教 育 長	佐々木 賢 治	平成26年2月20日

5 美里町教育委員会組織機構



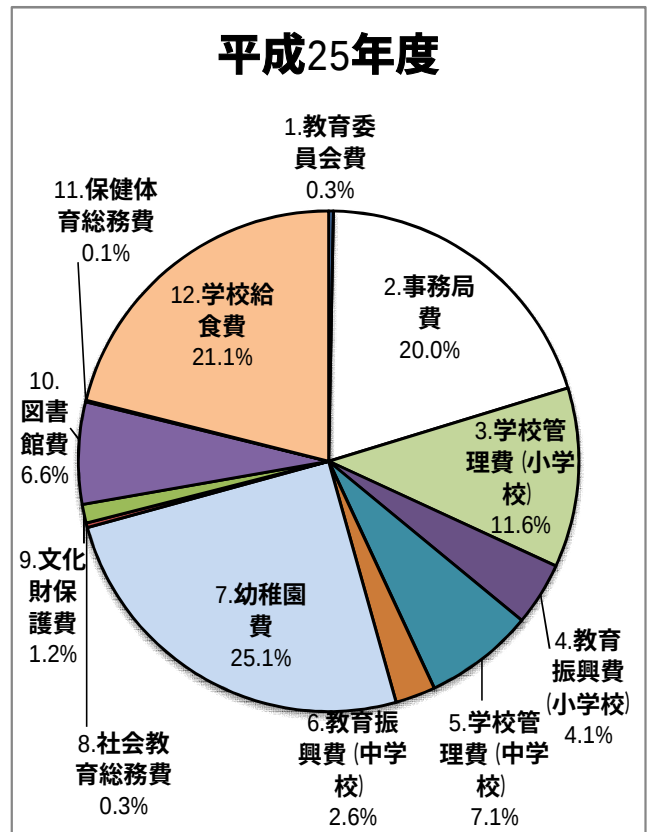
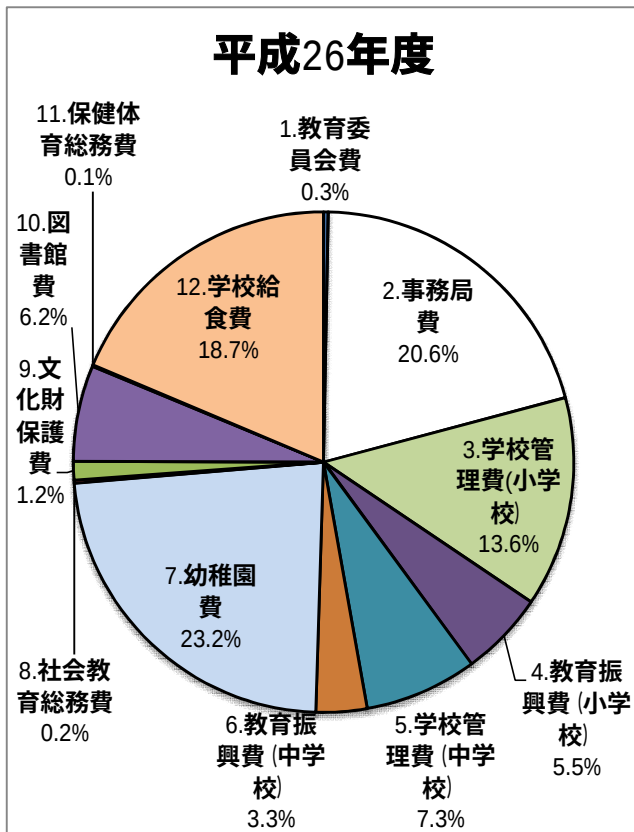
6 教育予算

(1) 教育委員会所管の教育費

当初予算ベース (単位:千円)

項 目	H26年度		H25年度		比較増減
		構成比 (%)		構成比 (%)	
1.教育委員会費	2,520	0.3	2,500	0.3	20
2.事務局費	195,202	20.6	183,590	20.0	11,612
3.学校管理費(小学校)	128,463	13.6	106,585	11.6	21,878
4.教育振興費(小学校)	52,207	5.5	37,474	4.1	14,733
5.学校管理費(中学校)	68,855	7.3	65,353	7.1	3,502
6.教育振興費(中学校)	31,414	3.3	23,793	2.6	7,621
7.幼稚園費	219,616	23.2	230,770	25.1	▲ 11,154
8.社会教育総務費	2,096	0.2	2,430	0.3	▲ 334
9.文化財保護費	11,453	1.2	11,233	1.2	220
10.図書館費	58,647	6.2	60,278	6.6	▲ 1,631
11.保健体育総務費	520	0.1	481	0.1	39
12.学校給食費	176,794	18.7	194,107	21.1	▲ 17,313
合 計	947,787	100.0	918,594	100.0	29,193

※生涯学習、スポーツ及び文化に関するものは下記2に記載しています。



(2) 町長部局 (まちづくり推進課) 所管の教育費 (生涯学習、スポーツ及び文化に関すること)

当初予算ベース (単位:千円)

項 目	H26年度		H25年度		比較増減
		構成比 (%)		構成比 (%)	
1.社会教育総務費	11,521	5.6	10,058	5.7	1,463
2.文化会館費	57,766	28.1	64,083	36.6	▲ 6,317
3.保健体育総務費	7,392	3.6	6,997	4.0	395
4.体育施設費	128,838	62.7	94,181	53.7	34,657
合 計	205,517	100.0	175,319	100.0	30,198

7 附属機関

委 員 会 ・ 審 議 会	委 員
◎ 教育委員会自己点検・評価委員会	3人
◎ 学校給食調理施設運営委員会	15人以内
◎ 心身障害児就学指導審議会	20人以内
◎ 文化財保護委員会	7人以内
◎ 近代文学館運営審議会	10人以内

8 教育委員会事務局一覧

◆ 教育委員会事務局

名 称	所 在	電 話 番 号
教 育 総 務 課	美里町木間塚字中央1番地（南郷庁舎2F）	58-0500
教育総務課（文化財係）	美里町北浦字待江98番地（小牛田図書館）	33-3030
教育総務課（社会教育係）	美里町北浦字駒米13番地（中央コミュニティセンター内まちづくり推進課）	33-2175

◆ 教育関連施設等

名 称	所 在	電 話 番 号
こ ご た 幼 稚 園	美里町北浦字中新田142番地	35-2031
ふ どう どう 幼 稚 園	美里町字志賀町三丁目2番地1	33-2192
な ん ご う 幼 稚 園	美里町木間塚字中央1番地	58-1272
小 牛 田 小 学 校	美里町牛飼字清水江220番地	32-2319
不 動 堂 小 学 校	美里町字峯山12番地1	32-2036
北 浦 小 学 校	美里町北浦字浦田上129番地	34-2332
中 埴 小 学 校	美里町荻埴字朝日壇78番地	34-2331
青 生 小 学 校	美里町青生字中ノ橋128番地1	32-2278
南 郷 小 学 校	美里町木間塚字高田5番地	58-1106
小 牛 田 中 学 校	美里町牛飼字新西原310番地	32-2402
不 動 堂 中 学 校	美里町字志賀殿72番地	32-2068
南 郷 中 学 校	美里町木間塚字高田66番地	58-1142
近 代 文 学 館	美里町北浦字待江98番地	33-3030
小 牛 田 図 書 館	美里町北浦字待江98番地（近代文学館1F）	33-3030
南 郷 図 書 館	美里町木間塚字中央1番地（南郷庁舎1F）	58-1212
南郷学校給食センター	美里町木間塚字高田66番地	58-1244

発行日：平成26年8月1日

発 行：美里町教育委員会

編 集：美里町教育委員会